┌┬──────────────────────────────────2016 年 11 月 15 日
├┼┐ 一般社団法人
│ └┼┐ 日本美容歯科医療協会
│ └┼┐ メルマガ
└────┴┴──────────────────────────────── http://jcd.jp/

急に寒くなったと思いきや、週末から週明けにかけて気温が上がりました。昨日のスーパームーンは、ほとんどのところで曇りだったようですね。

さて今回は、障害者歯科の論文から、歯科ボツリヌス治療の有効性についてご紹介いたします。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

【論文：障害者歯科（日本障害者歯科学会）にみる歯科ボツリヌス治療の有効性】
＊Lesch-Nyhan 症候群患者の口腔自傷に対するボツリヌス A 型毒素療法の効果
・社会福祉法人鶴風会東京小児療育病院歯科
・神奈川歯科大学附属横浜クリニック障害者歯科

http://ci.nii.ac.jp/naid/10030300406
上記、国立情報学研究所サイトは、タイトルしか出てきませんので、論文要旨を下に掲載させていただきました。

＜要旨＞
Lesch-Nyhan 症候群(LNS)はX連鎖劣性遺伝形式を示す先天性プリン代謝異常症である．臨床症状としては，高尿酸血症，精神遅滞，筋緊張亢進，アテトーゼ様運動および自傷行為を呈する．
歯科･口腔領域では乳歯萌出期より認められる自傷行為に対してさまざまな対症療法が施されているが，確実かつ安定した効果が得られていないのが現状である．

今回，われわれはLNS患者の口腔自傷に対してボツリヌスA型毒素療法(以下，ボトックス(R)療法)を試み，良好な効果が得られたので報告する．

患者は現在 13 歳の男児である．1 歳 9 ヵ月時より，頬粘膜，下口唇および舌を咬む自傷行為が出現したため，薬物療法に加えてマウスガードを装着していた．

しかし，5 歳 11 カ月時より，過緊張と自傷行為が激しくなったために自傷行為に対する防御

ができなくなった．全身状態の悪化も認められたため，咬筋および口輪筋に対してボトックス(R)療法を試みた．

2 日後より過緊張が改善し，7 日後に下口唇の巻き込みなどの自傷行為がほぼ消失した．呼吸抑制，嚥下障害などの副作用は認められなかった．効果は約 3 カ月間持続した．以降，4～5 カ月ごとにボトックス(R)療法を実施し，現在まで良好に経過している．

以上の臨床経験により，ボトックス(R)療法は内科的投薬およびマウスガードと併用することにより，LNS 患者の口腔の自傷行為の抑制に対して非常に有効な治療法であることが示唆された．

歯科大学病院や病院歯科等でも、歯科ボツリヌス療法の報告が他にもなされてきていますね。いろいろな価値観があると思いますが、インプラントと同じで、やる先生もいれば、やらない先生もいる。それでいいと思います。

歯科ボツリヌス治療に関するセミナーは、次のコラムのリンクをご参照くださいませ。

容姿管理は、歯科医療における重要事項であることは間違いないですし、私の中でも重要なコンセプトになっています。

しかし、コマーシャルベースの悪徳業者による、美容・美肌治療とからめて、高価な美容機器を買わされるような、また、先生方を医師法違反に導くような「詐欺セミナー」「カモネギセミナー」もありますので、くれぐれもご用心下さいませ。
・しわとり治療
・リフトアップ治療
・美肌医療
・ダーマペン
・美容針
これらのキーワードが出てきたら、「行かない」「やらない」「近寄らない」の 3 対応が無難かと思います。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

Q．ボトックスは「菌」ですか？それとも「毒」ですか？
A．菌でも毒でもありません。筋の過緊張を緩和させる「医薬品」です。

年度内のセミナー日程ができました。
ー口腔機能の維持改善と増収に直結するセカンドオピニオンー　セミナー日程のお知らせ。

【歯科ボツリヌス療法・口腔ヒアルロン酸治療（美容セミナーではありません)】

咬合&ヘルスプロモーションの専門家として知っておきたい
＊咀嚼・嚥下・口腔機能の維持改善のための口腔ヒアルロン酸治療
＊咬合力適正化コントロール（顎運動制御）のための歯科ボツリヌス治療
という位置づけで解説・実技講習を致しております。
http://jcd.jp/from%20oraltougou/BHpanf.pdf

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

＊チェアサイドから訪問診療まで使えるテクニック
＊最短 3 分、グローブしたままでも施術 OK

【咀嚼筋・唾液線・顎関節マッサージ実践講座】　セミナー日程のお知らせ。

☆11 月・12 月（東京）は満席です。

・スプリントの印象採得が楽になった。
・咬合採得時の顎位の安定が取りやすくなった。
・顎関節症や口腔乾燥症の患者さんへの対応の選択肢が増えた。
・リコールのモチベーションアップにつながった。

　などなど、実践に役立ったご感想が寄せられている講座です。
１テーブル２チェア限定の寺子屋形式のマンツーマン指導により、 翌日から実践できるように習得していただくことができます。

　また、セミナー特典として、解説 DVD もついていますので、いつでも解剖学的構造とリンクした術式を復習して確認 することが可能です(^_^.)

http://jcd.jp/from%20oraltougou/estheseminer.html

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

【ホワイトニング新患倍増システムのご案内】
　ホワイトニングの新患の伸びに悩んでおられる先生方が非常に多いです。
・最新のやり方を導入したのにやってくれない。
・キャンペーン価格を設定してもその場限りで続かない。

　実は、ホワイトニングの位置づけに大きな問題があります。まず、価格。どんなに最新の方法や薬剤を使っても、患者数が伸びない最大の理由は「高い」からです。

　では、価格を下げるにはどうするのか？その方法は１つしかありません。ホームであれオフィスであれ、１回のコストをワンコイン 500 円以下に抑えない限り、価格破壊は無理です。

　で、価格破壊したら儲けが少なくなるのでは？？？と考えてしまうところから、まず思考の OS を再インストールする必要があります。ここから先は、ホワイトニングをメンテナンスのシステムに組み込むのです。

　弊協会の「唾液腺・咀嚼筋マッサージ」セミナーでは、特典講座として、このカラクリをお教えしています。また、訪問セミナーによるホワイトニングシステムの再インストールにより、まずは月に１人だったホワイトニング新患を、週に１人を中間目標にし、最終的には、週に 2～3 人の新患を達成させます。結果、増収につなげます。

　ただしこの方法には弱点があります。それは「メンテナンスも含め、自由診療をメインに行っているクリニックでは導入しにくい」ということです。

　逆に、「保険患者 8 割以上」のクリニックの方が、導入しやすいということです。ぜひ受講してみてください。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

【新盤 DVD 発売のお知らせ】←全症例実演デモ映像付

・統合歯科治療実践マニュアル第１巻～第４巻
⇒咀嚼・口腔機能の維持改善のための口腔ヒアルロン酸治療
⇒咬合力適正化・顎運動制御のための歯科ボツリヌス治療
⇒栄養学・生化学いらずの歯科栄養サポート外来導入法
⇒統合歯科治療を行う際に知っておきたい制度面の問題
（これには、特典内容として、クレーム対策 10 か条とアンガーマネジメントが入っており

ます）

＊詳しくは、弊協会 HP をご覧くださいませ。また、各巻のプロモーション映像をご覧いただくことができます。併せまして HP をご参照くださいませ。

【咀嚼筋・唾液腺マッサージマニュアル】も DVD 化が完成しました。
セミナー内容をそのまま DVD にて学ぶことができます。
いずれもご購入は上記 HP にて承っております。

jcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcdjcd

メルマガのバックナンバーは下記のサイトからダウンロードできます。
http://jcd.jp/from%20oraltougou/merumagaback.html

┌──┬──┬──
│編│集│ボツリヌス治療は、美容という言うイメージが強いですが、実は障害者歯科でも
├──┼──┤有効な治療の選択肢の 1 つなんですね。
│後│記│これも一般には、というよりも、歯科医にも知られていないことのようです。
└──┴──┘それではまた次回のメルマガもどうぞお楽しみに。

○●○●■□■□101-0052
●○●○■□■□東京都千代田区神田小川町 3_10S ビル駿河台 3F
○●○●■□■□一般社団法人日本美容歯科医療協会
●○●○■□■□03-5843-3615